【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成22年1月14日(2010.1.14)

【公開番号】特開2008-113765(P2008-113765A)
【公開日】平成20年5月22日(2008.5.22)
【年通号数】公開・登録公報2008-020
【出願番号】特願2006-298222(P2006-298222)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３１２Ｚ
Ａ６３Ｆ　7/02　３１３

【手続補正書】
【提出日】平成21年10月30日(2009.10.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技盤面に発射された遊技球を、該遊技盤面に設けられた入賞口に入賞させる遊技を行うための遊技機であって、
遊技状態に有利な特典のある特定入賞口とかかる特典のない一般入賞口のいずれかに遊技球の転動先を振り分けることで機械的な抽選を行う入賞装置を有し、
前記入賞装置は、更に、
ほぼ水平に設置された板状部材であって、その上面で遊技球が自由に転動することで、周囲に配設された特定入賞口および一般入賞口のいずれかに遊技球の入賞先を振り分けるステージと、
前記入賞装置内に入賞した遊技球を前記ステージ上に落下させて供給する供給機構と、
前記遊技球が、前記供給機構から排出された後、前記ステージに落下するまでの落下過程で該遊技球の供給方向を不規則に拡散させる供給方向拡散機構と、
前記供給機構からの遊技球の落下点の真後ろを含む所定の規制範囲で、前記特定入賞口および一般入賞口への入賞を規制する規制機構とを備える遊技機。
【請求項２】
請求項１記載の遊技機であって、
前記供給方向拡散機構は、前記落下過程で遊技球に干渉可能な位置に設けられた干渉部材である遊技機。
【請求項３】
請求項１または２記載の遊技機であって、
前記規制範囲は、前記遊技球の径よりも狭い幅である遊技機。